

事前評価書

年度	2
整理番号	
事業主体	大分県

事業名・路線名等		道路改良事業 主要地方道 <small>うめきよかわせんうちびらこうく</small> 宇目清川線(内平工区)	事業主体	大分県
所在地		豊後大野市三重町伏野		
事業概要	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・道路幅員狭小の解消(ネットワークの充実及び安全性・走行性の向上) ・観光施設へのアクセス機能の向上 		
	事業内容	<p>【計画延長・幅員】 L=300m(現拡) W=5.5(7.0)m</p> <p>【道路区分】 第3種第4級 【設計速度】 V=30km/h 【計画交通量】 631台/日</p> <p>【現況幅員・交通量】 W=3.8m(最小) 交通量 629台/24h(R2.11実測)</p> <p>【重要構造物】 なし</p>		
	事業費	C=200百万円		
事業の実施計画	完成予定年	着手から5年(令和7年度)		
	事業段階毎の実施計画	<p>1年目 測量、道路詳細設計、用地測量</p> <p>2年目 建物補償調査、用地買収</p> <p>3年目 用地買収</p> <p>4年目 道路工事</p> <p>5年目 道路工事 完成</p>		
事業の必要性	必要性・緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・伏野地区を含む地域住民の生活道路であるが、道路幅員が狭く円滑・安全な交通環境が確保されていない ・白山溪谷や稲積水中鍾乳洞への唯一のアクセス道路でもあるため、繁忙期(蛍・夏休み・紅葉)には大型バスや県外の観光客が多く往来し、当該区間をはじめとする見通しの悪い狭小区間では混雑が発生する 		
	整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性、走行性の向上 ○幅員狭小の解消による自動車の走行性・安全性の向上 ・白山溪谷、稲積水中鍾乳洞の観光施設へのアクセス機能の向上 ○おんせん県おおいたのツーリズム支援 		
事業手法・工法の妥当性	費用対効果分析	幅員狭小区間の解消(一次改築)であり、防災面・交通安全の観点からも評価(参考B/C≒0.29)		
	工法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法、道路構造令等に適合した工法を採用 ・現道拡幅案とし、2案比較により最も経済的なルートを採用 		
	コスト縮減	・コストのかかる構造物が少なくなるルートを採用		
	環境等への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・地形改変による影響が少ない現道拡幅の計画としている ・低騒音、低振動型の建設機械を使用し、周辺の住環境の負担軽減を図る 		
事業実施環境	事業の実効性	<ul style="list-style-type: none"> ・R2年5月、豊後大野市要望書提出 ・地権者からの用地協力の意向確認済み 		
	事業の成立性	・道路法第15条に基づき事業を実施		
	事業の特殊性	・特になし		
対応方針		・以上のとおり事業の必要性が認められることから、本事業を実施したい		

